

和田区地域協議会の第4期（4年間）の活動報告（令和6年2月21日現在）

1. 会議開催回数

委員の任期 令和2年4月29日～令和6年4月28日

年度	総会議数	内訳：種類別（協議・報告回数）[延べ]				
		自主的 審議事項	地域課題の 洗い出し	諮問事項	地域活動 支援事業	行政からの 報告
令和2年度	8回	0	3	0	8	1
令和3年度	8回	7	0	0	4	0
令和4年度	12回	5	0	3	4	1
令和5年度	8回	8	0	0	1	2
合計	36回	20	3	3	17	4

※上記協議内容のほか、令和4年9月～令和5年4月の各回において「地域活性化の方向性」の作成に係る協議を7回実施

2. 自主的審議事項

自主的審議事項は地域の課題などを議題に、地域協議会が自主的に話し合う案件のことをいいます。話し合いの結果、地域で対応できないものは、市政運営の中で実現を求めるため、市に意見書という形で伝えることもできます。

【自主的審議事項】・・・1件

(1)上越妙高駅周辺の整備、活性化について（令和3年3月18日決定） ※詳細は別紙1参照

3. 諮問事項

諮問事項は、区内の重要な公共施設の設置・廃止などについて、市から意見を求められたとき、「住民生活にどのような影響があるか」という観点で話し合う案件のことをいいます。話し合いの結果は、市長へ回答することになっています。

【諮問事項】・・・1件 ・新市建設計画の変更について（令和4年8月9日付諮問）

※詳細は別紙1参照

4. 地域活動支援事業の審査・採択

地域協議会は、課題解決に向け優先すべき事業等を協議して採択方針や審査方法を定め、提案された事業の審査・採択を行います。

※地域協議会による審査・採択は令和3年度まで。令和4年度は市が審査・採択を実施し、令和5年度には「地域独自の予算」へ制度が移行したため廃止。

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
予算	6,200千円	6,200千円	6,200千円	—
提案件数 (補助希望額)	12件 (6,342千円)	10件 (6,200千円)	11件 (5,341千円)	—
採択件数 (補助金額)	12件 (6,280千円)	10件 (6,200千円)	11件 (5,341千円)	—

5. 地域活性化の方向性の決定

地域協議会による地域の活力向上に向けた議論を進めるに当たり、委員間や地域協議会と市の認識の共有を図り、また市の取組の企画の参考とするため、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことを各地域協議会において「地域活性化の方向性」として作成しました。

「和田区における地域活性化の方向性」 ※詳細は別紙2参照

6. 委員研修

自主的審議事項などの協議の参考にするため、先進地視察や専門の講師を招いての研修会を実施しました。

実施年月日	テーマ	概要
令和3年 11月14日	釜蓋遺跡の関連施設の視察	自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の協議の参考にするため、文化行政課の案内により釜蓋遺跡公園および同ガイダンスを視察する。
令和4年 4月20日	上越妙高駅周辺に係る和田地区振興協議会の市への要望	自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の協議の参考にするため、地域組織である左記団体が上越妙高駅周辺に関して市へ要望している内容を把握する。
令和4年 8月7日	上越妙高駅周辺の現地視察	自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の協議の参考にするため、上越妙高駅周辺を現地視察する。

7. 意見交換会

自主的審議事項などの議論の参考にするため、地域の団体を対象に意見交換会を実施しました。

実施年月日	テーマ	参加者	結果
令和4年 7月18日	釜蓋遺跡等を活用した上越妙高駅周辺の活性化	吹上・釜蓋遺跡応援団	団体の活動継続上の課題や集客に向けたイベント実施や案内看板の設置等の意見があった。

8. 地域協議会だよりの発行

地域協議会の活動状況を地域の皆さんに広く周知するため、地域協議会だよりを発行し全戸配布しました。

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
発行回数	4回	4回	4回	4回

【令和5年度の主な掲載記事】

- (1) 「地域活性化の方向性」の完成 [7月25日号]
- (2) 自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の審議状況 [10月25日号]
- (3) 地域協議会活動報告会の開催について [令和6年1月25日号]
- (4) (予定) 自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」市への意見書の提出、地域協議会委員の改選について [令和6年2月25日号]

資料 1 2. 和田区における自主的審議事項

件名	地域の課題としたもの	課題解決に向け、考えた取組	主な成果・実績
<p>上越妙高駅周辺の整備、活性化について (審議開始：R3. 3. 18 決定)</p>	<p>上越市の玄関口として上越妙高駅周辺の整備が進んでいるが、滞っているところ所やコロナ禍の影響により駅周辺の活性化が困難になっている面が見られる。</p>	<p>実施主体別に具体的な取組を次のとおりまとめました。</p> <p>(1)市が実施するもの</p> <p>①市内及び近隣市小・中学校による釜蓋遺跡への見学の誘致</p> <p>②上越妙高駅西口「光のテラス」への釜蓋遺跡案内看板の設置</p> <p>③釜蓋遺跡公園に花を植栽する等、土地の有効活用</p> <p>(2)住民団体等が実施するもの</p> <p>④釜蓋遺跡で活動する団体等による地域独自の予算事業補助金の活用</p> <p>(3)地域協議会が実施するもの</p> <p>⑤地域協議会だよりを活用した吹上・釜蓋遺跡応援団のイベント広報支援及び団員募集支援</p>	<p>左記①～③について、令和 5 年 12 月 20 日付で市へ意見書を提出し、次のとおり回答があった。</p> <p>①市内の小中学校へはパンフレットの送付や校長会での案内等を行っており今後も継続する。近隣の市町村に対しては、現在も釜蓋遺跡に近い妙高市一部の小学校に見学の誘致等を行っており、これに加えて北陸新幹線の敦賀延伸をきっかけに、市が歴史文化を通じた交流を行っている自治体へも情報発信を行う。</p> <p>②関係課と協議のうえ「光のテラス」への案内看板等の設置について検討する。</p> <p>③現在公園として整備されている範囲は、釜蓋遺跡の一部であることから、遺跡の全体像が明らかになった段階で、次期公園整備について検討する必要があると考えている。当面はこれまでの発掘調査の成果に基づき、竪穴建物跡などを花の植栽により示すことなどを検討しているが、維持管理の課題等があることから地域や関係者と十分に協議し、できることから順次実施する。</p> <p>④住民団体等には、令和 7 年度に向けて市の「地域独自の予算」の活用を働きかける予定。</p> <p>⑤令和 5 年 10 月 25 日付和田区地域協議会だよりにおいて、吹上釜蓋遺跡応援団が行う「秋まつり」の周知及び団員募集記事を掲載。</p>

資料1 3. 和田区における諮問事項

件名	市から意見を求められた 諮問内容（要旨）	諮問に対する地域協議会の回答		附帯意見等に対する市の回答 （要旨）
		判断	附帯意見等	
新市建設計画の 変更について (R4.8.9付諮問)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画期間の変更 計画に登載した事業で令和5年度以降に合併特例債の活用が見込まれるものがあることから、合併特例債の発行期限に合わせ計画期間の終期を令和4年度から令和11年度まで7年間延長する。 ・ 統計データの更新（一部） 延長後の計画期間を含む、人口の将来見通しに関するデータを最新の数値に更新する。 	支障 なし	なし (R4.9.22付答申)	—

和田区における「地域活性化の方向性」

《和田区の地域活性化に向けて》

和田区は、上越地域のゲートウェイとしての特性、魅力ある歴史・文化と豊かな自然・農地を活かし、住みやすい、住みたい、訪れたい地域を目指します。

○構成要素

・ 交通の要衝としての上越妙高駅や情報通信の拠点を活かした地域振興
・ 吹上・釜蓋遺跡や地域の宝などの歴史・文化の発信、活用
・ 次世代を担う人材の育成とイベントの開催を通じた交流人口の拡大
・ 妙高山をはじめとする美しい景観・自然、豊かな農地等の環境保全、活用
・ 安心安全で、福祉の充実した暮らしやすい地域づくり